

令和7年度総合文化センター自主事業実績一覧

1 鑑賞系事業(主催事業)

	事業名	開催月日	会場	事業内容	入場者数(人)
1	【現代ダンス・美術館連携】 Co.山田うん『オバケッタ』	4月5日 (土)	iichiko 音の泉ホール	大分県立美術館で開催された、ザ・キャビンカンパニー大絵本美術展「童堂賛歌」に合わせ、連携企画として開催。ザ・キャビンカンパニーが美術を手掛けた、「死んだらみんなどこへ行くの？」がテーマの色鮮やかな創作ダンス作品。	655
2	【バレエ】 東京バレエ団『眠れる森の美女』	6月7日 (土)	iichiko グランシアタ	令和3年以来の全幕のクラシックバレエ公演を上演した、OBS大分放送が広報協力を行った。チケットは完売し、U25の割合が約25%と高いことと、九州唯一の開催地ということもあり福岡、山口など近隣県からの来館も多数見られたのが特徴であった。	1,782
3	【現代音楽・鑑賞支援付き】 意外性の取組ここに開幕 「新・感・覚コンサート」	7月22日 (火)	iichiko 音の泉ホール	手話通訳、要約筆記、字幕など、障がいのあるなしに関わらず舞台芸術を鑑賞できる公演。日本相模間芸術作曲家協議会作曲、演奏による相模をテーマにした曲目を演奏した。	506
4	【アンサンブル】 iichiko presents 上野耕平×山中惇史×石若駿 トリオ	8月11日 (月/祝)	iichiko グランシアタ	注目の若手アーティスト3人による公演を2025年は大分のみで開催。公演はソロ・デュオ・トリオを組み合わせた構成でそれぞれの魅力を発揮した。	830
5	【演劇】 めにみえないみにしたい	8月19日 (土)	iichiko グランシアタ 舞台上	演劇作家の藤田貴大氏による「子どもも大人も一緒に楽しめる」ことをコンセプトにした演劇。劇中の出演者と観客全員とのじゃんけんやしりとりといった工夫の一方、戦争をテーマにしたシーンもあり、子どもも大人も飽きずに楽しめた。	午前 155 午後 142
6	【音楽劇】 語りと音楽でつづる宣教医アルメイダ	9月6日 (土)	iichiko 音の泉ホール	生誕500年を迎えるアルメイダを記念し、ルネサンス音楽の演奏団体として世界的評価を得るアントネッロや、大分市教育委員会の協力のもと、アルメイダと、日本における布教活動で知られるフランシスコ・ザビエルを題材とした新たな音楽劇を制作した。	381
7	【朗読劇】 声優朗読劇フォアレゼン 天正遣欧少年使節inメタバース	9月28日 (日)	iichiko グランシアタ	人気声優6名とリユート奏者による朗読劇。大分県の歴史文化を踏まえた天正遣欧少年使節を題材にした内容。SNS等で話題が広がり、来場者が全国から集まるほどの盛況であった。	1,891
8	【アンサンブル】 ユーフォニアム&チューバ 四重奏コンサート	10月11日 (土)	iichiko 音の泉ホール	Ueno Bass Clef が出演。午前は未就学児向けに親しみやすい楽曲中心。午後は本格的なプログラムを披露。低音楽器のみという珍しい編成で、ホールに響く深みある音色を体感できる内容となった。	午前 241 午後 187
9	【声楽】 iichiko presents 小林道夫×波多野睦美「冬の旅」	10月24日 (金)	iichiko 音の泉ホール	シューベルト『冬の旅』をライフワークとして歌唱する波多野睦美氏と、深い知識と豊富な経験を持つ小林道夫氏の初共演公演。	349
10	【管弦楽】 交響組曲『ドラゴンクエストⅢ』 オーケストラコンサート	11月16日 (日)	iichiko グランシアタ	指揮：渡邊一正氏、管弦楽：九州交響楽団。作曲者すぎやまこういち氏による壮大で親しみやすい旋律が重厚な響きで再現され、世代を超えて愛される名作の世界観を生演奏の迫力とともに届けた。来場者の満足度も高く、ゲーム音楽の芸術性を広く発信する機会となった。	1,868
11	【リサイタル】 反田恭平ピアノリサイタル	11月21日 (金)	iichiko グランシアタ	卓越した技巧と豊かな音楽性により、古典からロマン派まで多彩な作品を披露。繊細な表現と圧倒的な集中力で聴衆を惹き込み、終演後は大きな拍手に包まれた。質の高い演奏芸術を地域に届けるとともに、ホールの発信力を示す公演となった。	1,872
12	【アンサンブル】 iichiko presents 三浦一馬バンドネオンシネマ	12月13日 (土)	iichiko 音の泉ホール	「ニュー・シネマ・パラダイス」や「ひまわり」、「太陽がいっぱい」など映画の名曲をバンドネオンとピアノを加えた弦楽アンサンブルで演奏する公演。有名な映画音楽をバンドネオンで聴く機会はあまりなく、来場者の満足度も高く、再演を望む声が挙げられた。	571
13	【アンサンブル】 一緒に歌おう！ おこさんと気軽にクラシックコンサート	1月17日 (土)	iichiko 音の泉ホール	梅津碧氏(ソプラノ)、古川健一氏(バリトン)、石野真徳氏(ピアノ)による声楽コンサート。午前、午後ともにストーリー仕立てにし、客席に降りてお客様とふれあいながら歌ったり、歌だけでなくハンドベルを用いたりして会場を楽しませた。	午前 248 午後 237
14	【民俗芸能】 大分民俗芸能まつり	1月24日 (土)	iichiko グランシアタ	大分県の民俗芸能を県内外に紹介し、大分県の文化を再認識することを目的に企画。大分の各地から、その地域を象徴するような芸能を選出して、杖踊り、河童楽、獅子舞、神楽を2流派紹介した。	1,103
15	【リサイタル】 iichiko presents 児玉麻里&児玉桃デュオリサイタル	2月1日 (土)	iichiko 音の泉ホール	国際的に活躍するピアニスト姉妹による公演を実施。大分では鑑賞機会の少ないプログラム構成とし、質の高い演奏を通して来場者に新たな音楽体験を提供した。	242
16	【管弦楽】 オーケストラで聴く！ アニメ・映画～スター・ウォーズの世界	2月14日 (土)	iichiko グランシアタ	世界的に高い人気を誇る映画『スター・ウォーズ』の名曲を中心に、親しみやすいアニメやディズニーの映画音楽をフルオーケストラ編成で披露した。指揮者体験コーナーやコスプレ来場者特典といった企画も行った。世代を問わず多くの観客が来場。	1,058
17	【室内楽】 おんがくのアーティスト・イン・レジデンス ファイナルコンサート	2月23日 (月/祝)	iichiko 音の泉ホール	大分県出身で東京・福岡で活躍する5名のプロ奏者「西の星クインテット」による滞在型創造事業。複数日にわたる公開リハーサルで“音楽を創るプロセス”を県民に公開した後、プリテン「エレジー」やエルガー「ピアノ五重奏曲」などイギリス作品を中心としたプログラムを披露。	438
18	【和太鼓・パフォーマンス】 iichiko presents DRUM TAO ライブ	3月15日 (日)	iichiko グランシアタ 舞台上	客席も舞台上に設営し、間近で臨場感ある特別ライブを鑑賞。小さな子ども連れの家族や、中高生が多く来場し、中には外国人も見られた。	午前 101 午後 101
19	【管弦楽】 iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ 第17回定期演奏会	3月22日 (日)	iichiko グランシアタ	ヴィヴァルディ『四季』、ムソルグスキー『禿山の一夜』、ベートーヴェン『運命』を演奏。『四季』では、プロとして活躍する卒団生4名(全てヴァイオリン)を迎え、春夏秋冬をそれぞれが演奏した。	1,009

令和7年度総合文化センター自主事業実績一覧

2 鑑賞系事業(共催事業)

	事業名	開催月日	会場	事業内容	入場者 (人)
1	【室内楽】第25回別府アルゲリッチ音楽祭 25回記念特別公演 祝祭の日 〔主催:アルゲリッチ芸術振興財団〕	5月21日 (水)	iichiko グランシアタ	前半はヴァイオリンとヴィオラによるデュオとピアノ五重奏の楽曲を演奏。後半はアルゲリッチも加わり、サン＝サーンス「動物の謝肉祭」を演奏。来場者から大きな拍手と歓声がおこられた。	1,807
2	【バレエ】ウクライナ国立バレエ スペシャル・セレクション2025 〔主催:TOSテレビ大分、光藍社 ほか〕	7月29日 (火)	iichiko グランシアタ	「 Coppélia 」や「 瀕死の白鳥 」など、クラシックバレエの人気作品をハイライト形式で上演。	588
3	【オペラ×バレエ】東京二期会 『くるみ割り人形とイオランタ』 〔主催:東京二期会〕	8月2日 (土)	iichiko グランシアタ	ウィーン・フォルクスオーパー、ウィーン国立バレエ団との共同制作。チャイコフスキーのオペラ『イオランタ』とバレエ『くるみ割り人形』を融合させた作品。6月22日(日)には事前レクチャーも開催し、44名が参加した。	公演 512 レクチャー 44
4	【管弦楽 合唱】 大分県立芸術文化短期大学 第61回定期演奏会 〔主催:大分県立芸術文化短期大学〕	10月13日 (月/祝)	iichiko グランシアタ	ヴェルディ/「レクイエム」より、サン＝サーンス/交響詩「死の舞踏」、リスト/ピアノ協奏曲1番、ショスタコーヴィチ/交響曲第5番などを演奏。	825
5	【オペラ】大分二期会 オペラ『ヘンゼルとグレーテル』 ハイライト・ガラコンサート 〔主催:大分二期会〕	11月7日 (金)	iichiko 音の泉ホール	地元歌手を中心とした充実のキャストと臨場感あふれる演奏により、親しみやすく質の高い舞台を実現。子どもから大人まで幅広い来場者がオペラの世界を楽しむ機会となった。	272
6	【リサイタル】石井琢磨47都道府県ツアー ～ウィーンからあなたの街へ～ in OITA 〔主催:TOSテレビ大分〕	11月15日 (土)	iichiko 音の泉ホール	ウィーンで研鑽を積んだ演奏家ならではの洗練された音色と親しみやすいトークで、クラシックの名曲から技巧的作品まで幅広く披露した。各地を巡る企画の一環として、大分の聴衆に高水準の演奏を届けるとともに、地域と世界を音楽で結ぶ機会となった。	482
7	【管弦楽】 ディズニー・オン・クラシック ～まほうの夜の音楽会2025～ 〔主催:OBS大分放送〕	11月24日 (月/振休)	iichiko グランシアタ	ディズニーの名曲の数々をオーケストラと歌手による生演奏とスクリーン映像や照明演出とともに贈る。今年度のテーマは「Circle of Life ～愛を感じて」。映画『ライオン・キング』をフィーチャー。	1,600
8	【ミュージカル】 『クリスマス・キャロル』 〔主催:TOSテレビ大分〕	12月24日 (金)	iichiko グランシアタ	守銭奴スクルージが三人の精霊との出会いを通して過去・現在・未来を見つめ直し、再生へと向かう姿を描いた感動作。実力派キャストによる重厚なアンサンブルと臨場感あふれる生演奏が舞台を彩り、愛と救いという普遍的なテーマを鮮やかに描き出した。	826
9	【ミュージカル】 ディズニープリンセス - ザ・コンサート 〔主催:OAB大分朝日放送 ほか〕	2月7日 (土)	iichiko グランシアタ	『白雪姫』や『アナと雪の女王』など、ディズニー映画に登場するプリンセス作品の名曲を中心に、ブロードミュージカルスターの歌声による華やかなステージを展開した。	520
10	【管弦楽】第51回九州公演 日本フィルハーモニー交響楽団 〔主催:日本フィル大分公演実行委員会〕	2月10日 (火)	iichiko グランシアタ	指揮は藤岡幸夫、ヴァイオリンソロは周防亮介。モーツァルト/歌劇《魔笛》序曲、ブルッフ/ヴァイオリン協奏曲第1番、ストラヴィンスキー/バレエ音楽《火の鳥》(1919年版)を演奏。	1,066
11	【ロック】 GOD SAVE THE QUEEN JAPAN TOUR 〔主催:GAKUONユニティフェイス〕	3月7日 (土)	iichiko グランシアタ	英国ロック史に名を刻む伝説的バンド「クイーン」の音楽を再現するトリビュートバンドの公演として開催。代表曲の数々を圧巻のパフォーマンスで披露し、往年のファンから若年層まで幅広い来場者を魅了した。	1,477

3 人材育成事業(主催事業)

	事業名	開催月日	会場	事業内容	参加者 (人)
1	【管弦楽】 ジュニアオーケストラ育成事業	通年		当センターのホール付属で県内唯一の子ども達によるジュニアオーケストラの運営を行った。芸術監督は川瀬麻由美氏、音楽監督は高田喜夫氏。練習は原則月2回。	団員 61 アカデミー 13
2	【室内楽】 おんがくのアーティスト・イン・レジデンス	2月18日(水) ～22日(日)	iichiko 音の泉ホール	東京、福岡で活躍する大分県出身者によるピアノ五重奏・西の星クインテットによる滞在型創造事業。年に1回、iichiko音の泉ホールに集結し、クラシック音楽の普及に努める活動をした。	西の星 5 若手 9
3	ボランティアスタッフ養成事業	8月2日(土) ～3日(日)	iichiko グランシアタ ほか	第17期のスタッフを対象にしたブラッシュアップ研修。講師は星野友子氏。登録者53名のうち、2日間で延べ61名が参加。基本の振り返りから、津波・火災・急病人対応などを想定したシミュレーションまで、実践的な研修を行った。	① 30 ② 31

令和7年度総合文化センター自主事業実績一覧

4 普及啓発事業(主催事業)

	事業名	開催月日	会場	事業内容	入場者、参加者(人)
1	iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ 低弦楽器体験会(+公開リハーサル)	5月3日 (土/祝)	iichiko グランシアタ	5月17日(土)の依頼演奏のリハーサルを公開。同時開催で低弦楽器(チェロ・コントラバス)の体験会を開催した。	71
2	「眠れる森の美女」スペシャルトーク	5月24日 (土)	①大分市 ②日出町	6月7日の公演に先立ち、東京バレエ団プリンシパルの秋山瑛氏を招き、見どころを解説するトークイベント開催した。	① 90 ② 93
3	「めにみえない みにみにしたい」 関連ワークショップ	①6月14日(土) ②6月15日(日)	①宇佐市 ②大分市	小学生を対象とした、刺繍糸や絵具を用いたオリジナルTシャツ作りのワークショップ。宇佐市と大分市にて開催した。	① 23 ② 15
4	乳幼児鑑賞サポートコンサート	①6月20日(金) ②10月30日(木) ③1月9日(金) ④3月3日(火)	iichiko SpaceBe リハーサル室	0歳から入場可能なコンサート。安心しての来場・リラックスして鑑賞できるように、「客席はマットの上」「立ち上がっても、声を出しても大丈夫」等のサポート内容をチラシに明記して開催。各日午前と午後の2公演ずつ開催。	① 85、86 ② 81、62 ③ 65、73 ④ 82、69
5	鑑賞支援ワークショップ	7月21日 (月)	臼杵市の 社会福祉施設	重度の知的障害者支援施設にて、日本相模間芸術作曲家協議会メンバーによる演奏や、入所者の方々と一緒に音を奏でるワークショップを実施。	25
6	北部九州ジュニアオーケストラ フェスティバル in 佐世保	8月9日(金) ～11日(日)	アルカス SASEBO	全体181名が参加。大分からは団員35名、講師4名、スタッフ3名が参加。アルカスSASEBOジュニア、熊本ユースシンフォニー、福岡ジュニア、iichikoグランシアタ・ジュニアの4団体によるオーケストラ交流事業の3年目。	参加 181 来場 621
7	iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ フェスティバル2025	8月23日(土) ～24日(日)	iichiko グランシアタ ほか	楽器体験や舞台上でのオーケストラを体験するワークショップ型のフェスティバル。令和3年度から5回目。初心者Aコース40名、初心者Bコース42名、経験者コース23名の3部門を設定。小学1年から中学2年まで、105名が参加。	参加 105
8	iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ フェスティバル2025 ジョイントコンサート	8月24日 (日)	iichiko グランシアタ	フェスティバルの初心者Bコースと経験者コースの参加者が成果披露としてジュニアオーケストラ団員と一緒にグランシアタのステージ上で演奏。	来場 354
9	冬の旅レクチャー	9月4日 (木)	iichiko SpaceBe リハーサル室	10月24日開催の本公演に先立ち、メゾソプラノ・波多野睦美氏が自ら講師を務めた事前レクチャー。シュベルト「冬の旅」の基礎知識から、通常は男声で歌われる同曲を女声で歌う独自の解釈、ドイツ語の発音や表現の工夫まで、ピアノ伴奏を交えながら丁寧に解説した。	71
10	iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ パトリア日田コンサート	9月15日 (月/祝)	パトリア日田 大ホール	日田市立大山中学校8名、藤蔭高校55名の吹奏楽部との合同演奏会。楽器紹介、各団体の単独演奏、全体での合同演奏、最後に楽器体験という構成。	出演 122 来場 418
11	ミュージカル体験ワークショップ	10月25-26日 11月1-3日	iichiko SpaceBe アトリウム	今年度からの新たな取り組みとして、初心者を対象とした「ベーシッククラス」、中級者を対象とした「ミドルクラス」、上級者を対象とした「エクスパートクラス」にクラス分けをして実施。最終日に成果披露の発表会を行った。	49
12	三浦一馬バンドネオンシネマ 関連作品映画上映「音の泉deシネマ」	①11月28日(金) ②12月4日(木) ③12月10日(水)	iichiko 音の泉ホール	「三浦一馬 バンドネオン・シネマ」をより深く楽しむための関連企画として、演奏予定曲の映画をiichiko音の泉ホールで上映。上映作品は①『ひまわり』、②『ティファニーで朝食を』、③『太陽がいっぱい』。	① 122 ② 134 ③ 95
13	大分民俗芸能まつり事前講座 たのしく学ぶ芸能レクチャー	12月6日 (土)	①大分市 ②豊後大野市	開館当初から歌舞伎レクチャーなどで協力を得ている葛西聖司氏を迎え、約70分の講座を実施した。午前、午後2団体ずつ出演団体の代表者を招き、自分の芸能の魅力や誇りにしていることについて語ってもらった。	① 70 ② 20
14	芸術文化教養講座	①12月23日(火) ②1月30日(金)	iichiko SpaceBe 映像小ホール	「びび」有料会員限定の無料講座。1回目は竹井成美氏(宮崎大学名誉教授)が大分ゆかりの伊東マンショを題材に16世紀の西洋音楽を解説。2回目は森口真司氏(大分県立芸術文化短期大学教授)がユニークなクラシック作品を映像とともに紹介した。	① 42 ② 45
15	おんがくのアーティスト・イン・レジデンス 公開リハーサル	2月18日(木) ～21日(日)	iichiko 音の泉ホール	2月23日の公演のリハーサルを無料で公開した。楽譜の投影をするなど、聴衆がより楽曲について理解できるような内容とした。	来場延べ 325
16	おんがくのアーティスト・イン・レジデンス クリエイティブクラス公演	①2月21日(土) ②2月22日(日)	①津久見市 ②大分市	公募した地域の若手音楽家9名(クリエイティブクラス)との成果発表会を、津久見市と大分市にて、それぞれ開催した。	① 370 ② 127
17	演奏家派遣事業 市町連携公演	①3月1日(日) ②3月14日(土) ③3月21日(土) ④3月24日(火)	①竹田市 ②玖珠町 ③佐伯市 ④九重町	当センターの登録アーティストによるミニコンサートを市町と共同して開催。地域における鑑賞機会の充実に寄与した。	① 113 ② 27 ③ 67 ④ 77
18	DRUM TAO ワークショップ	3月15日 (日)	iichiko グランシアタ 舞台上	特別ライブを鑑賞後、15名限定で和太鼓体験ワークショップを行い、小中学生の参加が多くみられた。	午前 15 午後 17
19	県立美術館(アトリウム)コンサート	通年 8回	県立美術館	センターの登録アーティスト等(ピアノ、箏・チェロ・ヴァイオリン、トランペット・オーボエ、ギター、チェロ)が、美術館の企画展からイメージされるプログラム(曲目)を工夫し、美術館でコンサートを実施し好評を博した。	来場延べ 1,156
20	演奏家派遣事業	通年 39公演	県内小中学校 公民館 など	県内の小中学校・公民館等に、オーディションを通過し、研修を終えた大分県にゆかりのある若手演奏家を派遣し、生のクラシック音楽とその魅力を届け(ピアノ、声楽、弦楽器、管楽器、打楽器、アンサンブル)、新たなファン層の拡大を進めた。	来場延べ 2,294 内児童生徒 1,667